



## 企画展 ドラマチック・ラリック 開催記念

# 箱根ラリック美術館 × 箱根リゾート ラリックの名品「香水瓶5連作」がオリジナルスイーツに！

企画展会期：2020年9月12日(土)～2021年3月21日(日)

箱根ラリック美術館は、2005年3月19日、ジュエリー作家、ガラス工芸家ルネ・ラリック(1860-1945)の作品を所蔵する国内有数の美術館として箱根・仙石原にオープンし、今年2020年に開館15周年を迎えました。さらに今年にはルネ・ラリックの生誕160年。記念すべき周年イベントとして、来る9月12日(土)から、2021年3月21日(日)まで、ラリックが手がけた香水瓶の数々を、華やかになりし時代のパリを映したその香水の広告とともに展示する企画展「ドラマチック・ラリック」を開催します。

このたび、箱根の美しい自然が満喫できるリクスなホテル「箱根リゾート f o r e (フォーレ)・villa 1/f(ヴィラワンバイエフ)」(神奈川県足柄下郡箱根町/運営:株式会社温故知新)にて、箱根ラリック美術館とコラボレーションした期間限定のディナー・宿泊プランを2020年9月18日(金)～2021年3月21日(日)の期間限定にて発売することが決定しました。ディナーでは、香水瓶をそのまま映したかのような華やかなデザートや、ジュエリー作家として活躍したラリックの軌跡を彷彿とさせる前菜、日本のアートからインスピレーションを受けたといわれるラリックの西洋と日本の融合を形にしたメインなど、ラリックの世界が五感で体感できるスペシャルなコースメニューとなっています。

なかでもデザートは、本企画展「ドラマチック・ラリック」のメインでもあるウォルト社の香水瓶5連作にちなんだもので、この5連作の最初の作品「ダン・ラ・ニュイ」(真夜中に)をイメージしたオリジナルスイーツは箱根ラリック美術館に併設するカフェ・レストラン「LYS(リス)」にて販売を行い、そして続く4作品「ヴェール・ル・ジュール」(夜明け前に)、「サン・アデュー」(さよならは言わない)、「ジュールヴィアン」(私は戻ってくる)、「ヴェール・トワ」(あなたのもとへ)の4作品をイメージしたオリジナルスイーツは、箱根リゾートのディナーデザートプレートとして、いずれも期間限定でお楽しみいただけます。美しく繊細な意匠に物語(ドラマ)がこめられたラリックの香水瓶そのものの、ドラマチックなオリジナルスイーツをぜひこの機会にご堪能ください。



### 【ダン・ラ・ニュイ(真夜中に)】

箱根ラリック美術館「LYS(リス)」にて期間限定にて販売

丸っこいフォルムは、ラリックが手掛けた“名品”香水瓶の一つとして名高い「ダン・ラ・ニュイ」の美しさそのもの。パナラムースを透明感のあるブルーで包むなど、香水瓶と同じく、星が瞬く様子を食用の金箔で表現しています。そして、この香水の香料として使用されていた花やフルーツ、フレーバーの中からいくつかを素材として用いています。

オリジナルスイーツ「ダン・ラ・ニュイ」 金額：850円(税別)





ウォルト社 香水瓶5連作 (以下左から)  
 「ダン・ラ・ニュイ」(真夜中に) 1924年  
 「ヴェール・ル・ジュール」(夜明け前に) 1926年  
 「サン・アデュ」(さよならは言わない) 1929年  
 「ジュ・ルヴィアン」(私は戻ってくる) 1931年  
 「ヴェール・トワ」(あなたのもとへ) 1933年

作品名を繋げると「真夜中に、夜明け前に さよならは言わない。私は戻ってくる、あなたのもとへ。」という愛の詩になる。

## 箱根リトリート コラボレーションディナー・宿泊プラン

【プラン概要】完全予約制(1週間前まで)

プラン名/料金: コラボレーションディナー: 15,000円(消費税・サービス料別)

コラボレーション宿泊プラン: 1名様 29,600円~(消費税・サービス料込み・入湯料別)

含まれるもの: 1泊・朝夕2食付き・天然温泉利用・箱根ラリック美術館入館チケット

\*1室2名様利用からご予約を承ります。\*夕食はコラボレーションディナーをご用意いたします

期間: 2020年9月18日(金)~2021年3月21日(日)

\*期間や内容は変動する可能性がありますので予めご了承ください。

プランの詳細・お問合せはこちら: <https://reserve.489ban.net/client/hakone-retreatfore/0/detail/359172>

箱根リトリート公式HP: <https://www.hakone-retreat.com/hotel/>



## ■企画展「ドラマチック・ラリック」について

ルネ・ラリック(1860-1945)といえば、真っ先に「香水瓶」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。1900年のパリ万博でグランプリを獲得し、独創的なジュエリー作家として不動の地位を築いたラリックが、香水瓶のデザインと製造という新たな創作のジャンルを開拓したのは、香水商フランソワ・コティとの出会いがきっかけでした。ラリックは目には見えない香りの魅力やイメージを、花々や真夜中に輝く月といった自然の優美さや都会にそびえる高層ビルのスタイリッシュさに例え、瓶の造形やデザインで表現しました。容器という枠を超え、美しく繊細な意匠に物語(ドラマ)がこめられたラリックの香水瓶は、またたく間に人びとの心を掴みました。時には大切な人への愛を、そして時には戦場からの帰還への願いを、さまざまな想いを代弁する贈り物として、永く愛されてきたのです。モダンでスタイリッシュなデザインに、たくさんの想いを秘めたドラマチックなラリックの香水瓶の世界をご堪能ください。



▲「香水A(または香水N)」1929年 (リュシアン・ルロン社)



▲広告「ラリックの香水とパウダーボックス」1930年 リュシアン・ルロン社

【主催】箱根ラリック美術館 【協力】アダチヨシオ コレクション、芳賀博子コレクション 【香りの特別協力】株式会社アトリエパルファン・香りのアトリエ 調香師 田代はなよ  
 開館時間: 9:00~17:00 (美術館入館は 16:30 まで ※臨時休館の場合あり、最新情報は、公式ホームページをご覧ください)

入館料: 大人 1500円 / 大・高生・シニア(65歳以上) 1300円 / 中学生・小学生 800円

所在地: 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 186番1 TEL: 0460-84-2255

箱根ラリック美術館公式サイト [www.lalique-museum.com/](http://www.lalique-museum.com/)

【箱根リトリートについてのお問合せ先】 株式会社温故知新 広報担当: 新井 Tel: 03-6709-9562 Email: harai@okcs.co.jp

【箱根ラリック美術館についてのお問合せ先】 箱根ラリック美術館 (広報担当: 古川) TEL: 0460-84-2255

シャントラパ(大島) TEL: 090-3737-6160 shmmk72@gmail.com 平井直子 TEL: 090-2670-5866 hirainaoko0224@gmail.com